

横断道路建設事業Ⅰ、Ⅱ



本事業により建設された道路

〔 借款概要 〕

承諾額/実行額	10,152百万円 / 9,678百万円
借款契約調印	1991年3月 / 1991年3月
借款契約条件	金利2.7% / 4.0%、返済30年(据置10年)
貸付完了	2000年3月 / 2001年5月

〔 事業概要 〕

パプアニューギニア本島南部及び中部において、道路の新設・改良を行うことにより、首都ポートモレスビーと第二の都市ラエ及びハイランド地方を結ぶ幹線道路ネットワークを築き、人的・物的交流の活性化、住民の生活水準の向上、産業の発展を図るもの。

〔 評価結果 〕

本事業により、セントラル州ベレイナとガルフ州マララウア間で総延長81kmの道路が新設された。一方、当初事業実施予定であったモロベ州アセキ～ラテップ間の道路拡幅・舗装改良は、地形条件の再調査の結果、実施が見送られた。本事業対象区間の2001年の平均交通量は40台/日で、この数字は当初計画値180台/日に対して22%となっている。交通量の増加のためには、全国的な道路網が発達し、本事業対象区間が他の主要都市と連結し横断道路としての機能が整備されることが必要となっている。一方、本事業実施前は、ベレイナ～マララウア地区から首都ポートモレスビーへの移動はボートが必要であったが、事業完成後は陸上移動が可能となり、効率性・安全性が大幅に向上した。

なお、予算不足により適正な道路の維持管理が難しく持続性の面での課題となっている。